



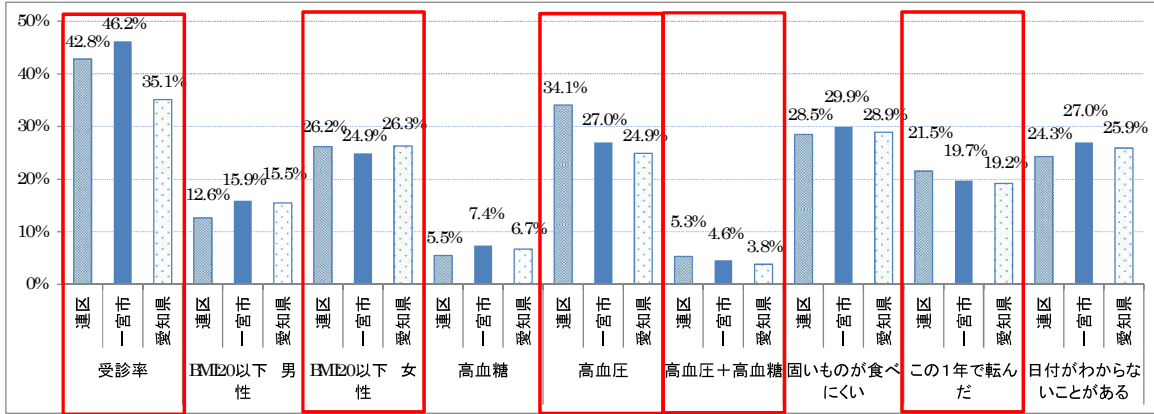
# ●今伊勢町連区の情報●

## ⑦連区の人口構成 R6.4.1

総人口： 26,506 人 (男性 12,932人、女性 13,574人)  
世帯数： 11,983  
高齢化率： 25.0 % (市内高齢化率が高い順で23連区中19番目)

## ⑧一宮市後期高齢者医療制度 健康診査 (令和5年度)

被保険者人数 市 61,344 人 連区 3,798 人



「BMI 20以下」、「固いものが食べにくい」、「この1年で転んだ」、「日にちがわからないことがある」の4点はフレイル(虚弱)に関する質問項目になります。 ... ...改善したいもの

資料:KDBシステム

## ⑨地域活動 (地域包括支援センター「やすらぎ」や社会福祉協議会の活動より)

- ・新開サロンについて  
新開公民館で毎月第3水曜日に実施。新開地区以外の方も参加可能。内容は、ラジオ体操やリバイバル体操の他、認知症講座も実施。また定例で、野見神社でラジオ体操、ごぼう先生の体操をしている。新年会ではグループに分かれて合唱コンクールを開催し、参加者同士和気あいあい楽しんでいた。
- ・今伊勢ふれあいサロン  
今伊勢公民館で毎月第3月曜日に開催。20名程の参加。ポウリング、輪投げなどゲームをしたり、ボランティアの歌や楽器演奏も楽しんでいる。介護事業所(ニッケつどい)の協力で、理学療法士による体操実施。
- ・吉田長寿会  
長寿会主催で親睦会を開催。舞踊鑑賞をしたり、みんなで歌謡曲を歌うなど楽しむ。介護事業所(ベストリハー宮)の協力でストレッチ運動を実施。
- ・一人暮らし高齢者ふれあい交流会  
民生児童委員が主催。地域のひとり暮らしの高齢者向けに年に1度、4か所(今伊勢、酒見、呑光寺、更屋)で民生児童委員開催の交流会
- ・地域づくり協議会絆福祉部会  
地域に向けた取り組みや課題を話し合っている。美化運動を防犯に役立てる目的で、市のごみゼロ運動に合わせての活動や、認知症の勉強会を予定している。



野見神社での体操の様子



合唱コンクールの様子



民生児童委員とケアマネジャーの交流会の様子

## ⑩データから見る地域の特徴と健康の課題

《市全体のこと》

- 平均的に要介護2以上の期間は、男性で1.6年、女性で3.1年。この期間を短くすると、自分のことが自分でできる期間が長くなる。今後の、健康増進、介護予防の取り組みでこの年数を減らすことが望まれる。

《連区のこと》

- 健診受診率は市と比べると低い。後期高齢者の健診は、フレイル健診とも言われ、知らない間に進むカラダの変化のチェックができる。生活の中の工夫で、病気や介護を遠ざけることもできるから、1年に1回利用しよう。
- 健診の結果から「高血圧」「高血圧+高血糖」が市よりも多い。自覚症状がないから、病院で診てもらわなければならない。BMI 20以下の「やせ」の割合は、女性が市よりも多い。知らない間に痩せていることもあるので、要注意!
- 質問票の結果から「この1年で転んだ」人の割合が多い。繰り返す転倒は骨折のリスクが高まる。**フレイル予防の知識の普及と予防の取り組みを進める必要がある。**



かかりつけ医を持ち、病気だけでなく、カラダの変化も相談しよう。これから何がしたい?今後の人生に楽しい時間が増えるかもしれません♪

### ◆地域活動について

低栄養の人や転倒した人が多く、フレイルに注意したい人が多そうだが、市民が主体的に交流の場を設けて活動していることや、地域の取り組みは、フレイル予防に良い活動になっている。

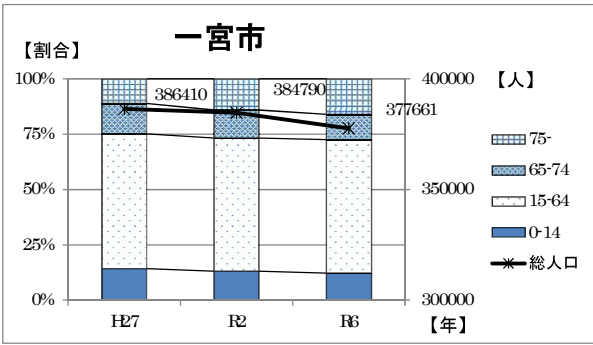


フレイル予防は、運動、食事、人との交流がキーポイント。連区の活動は、フレイル予防に繋がっているね!

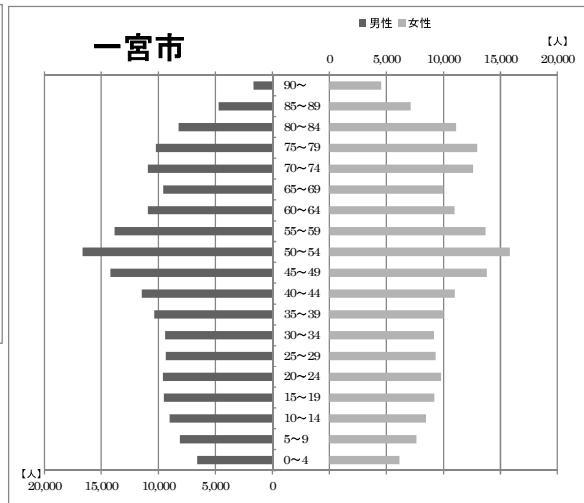
# 一宮市の情報

## 一宮市の情報

### ①人口推移(各年4月1日)



### ②男女別年齢階級別人口(令和6年4月1日)

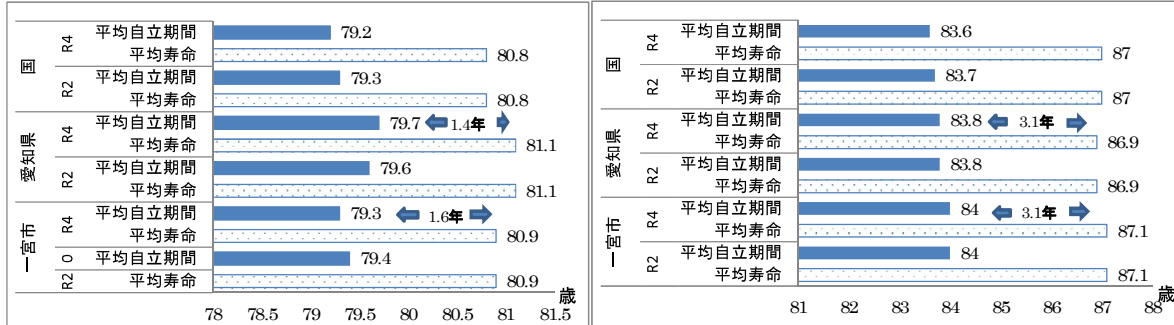


### ③人口構成(令和6年4月1日 住民基本台帳)

総人口: 377,661 人(男性 184,259人、女性 193,402人)  
 世帯数: 168,204  
 高齢化率: 27.4% (参考: R6国29.3%、R6愛知県25.8%)  
 要介護認定率: 17.5% (令和5年9月末 第9期高齢者福祉計画)

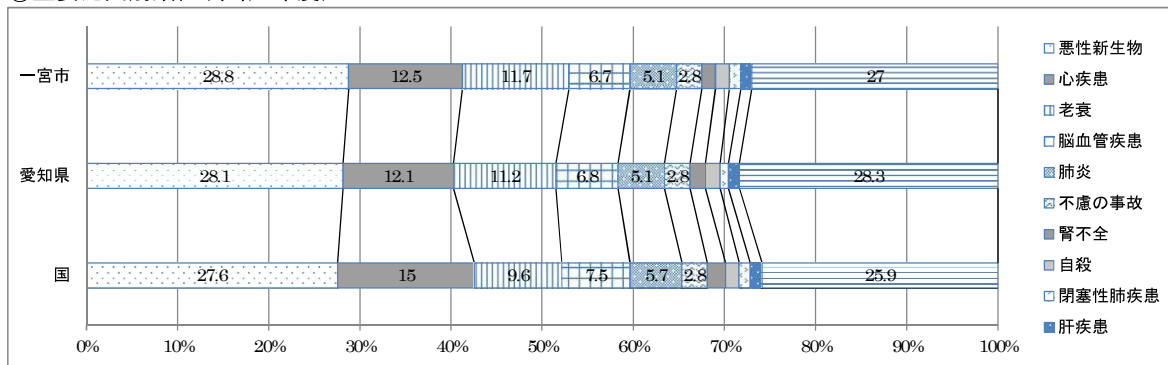
### ④平均自立期間(市町村レベルの健康寿命の指標)

平均自立期間とは、日常生活動作が自立している期間の平均年数を示す。要介護2以上を不健康状態と定義して、平均余命から不健康期間を除いたもので算出します。参考として、平均寿命を掲載しているが、単純に比較できるものではない。



平均寿命は、男女とも、令和2、4年は同じ。愛知県よりも男性は1.8年短く、女性は、0.2年長い。平均自立期間と平均寿命の差が、平均的な不健康期間となります。男性は約1.6年、女性は3.1年で男性は、愛知県よりも0.2年長く、女性は同等でした。

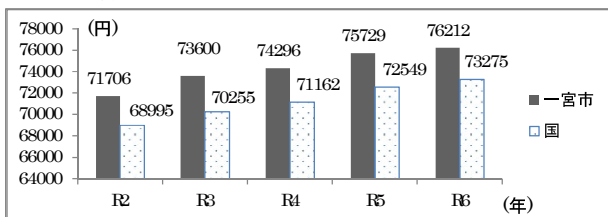
### ⑤主要死因別順位(令和2年度)



資料: 健康日本21いちのみや計画

### ⑥後期高齢者医療保険制度 医療費データ

一人当たり医療費(一宮市)



死因の上位を悪性新生物、心疾患、脳血管疾患などの生活習慣病が占めている。生活習慣病は、予防対策があるもから、かかりつけ医や保健師に相談し、自分にあった対策を考えよう。早めに対策することで医療費も安くなることもあるよ。



資料: KDBシステム